



TOTO

ウォシュレット® 一体形便器 施工説明書

◆「ウォシュレット」は
TOTO株式会社の登録商標です。

●施工の前には必ずこの説明書をよくお読みいただき、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。

必ず実施

便器洗浄水量の 設定

便器洗浄ボタンを押すと自動で便器洗浄水量を設定します。

→裏面「**試運転**」②便器洗浄水量の設定」を参照

施工業者様へ

試運転を実施してください。

確認① 自治体によって洗浄水量の規制がある場合

●大洗浄4.8L、小洗浄3.6L (eco小洗浄3.4L)仕様を「大洗浄6L、小洗浄5L (eco小洗浄4L)」または「大洗浄8L、小洗浄6L (eco小洗浄5L)」に変更することができます。

→裏面 **洗浄水量の切り替え** 参照

水たまり面が低下した場合の変更方法の設定をしている場合は、解除(元の仕様に戻す)してから **洗浄水量の切り替え**の設定をしてください。

また、**確認①**の設定をしている場合は、**確認②**の設定は不要です。

確認② 確認①で設定変更してない場合

大洗浄をしたあと、水たまり面の状態を確認してください。

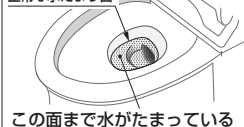
※「自治体によって洗浄水量の規制がある場合」の設定をしている場合は、この設定は不要です。

正常な状態

設定変更は不要です。

(設定を行うと、洗浄不良になる場合があります。)

正常な水たまり面

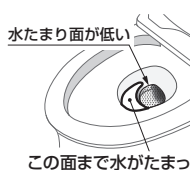


この面まで水がたまっている

水たまり面が低い状態

設定変更を行ってください。

(水たまり面を正常な状態にすることができます。)



この面まで水がたまっていない

設定変更のしかた

裏面「水たまり面が低下した場合の変更方法」をご確認ください。

(水たまり面の判断に迷ったときは…)

ペットボトルやバケツなどで徐々に水をたし、水たまり面が上昇しない場合は正常です。
※水たまり面が低いと汚物付着の原因になります。排水管に曲がりが多かったり、通気が不十分だったりすると、水たまり面が低下する場合があります。

ガイドプレートありの場合

●従来のものと
ウォシュレット本体の
仮置き状態が異なります。

ウォシュレット本体を
便器に置いたとき、
すき間がありますか
問題ありません。



すき間があります。



ガイドプレート
施工時に
手が触れたり
しないよう
ご注意ください。

同梱部品

※使用しない場合は、必ずお客様にお渡しください。 ※リモコンは機種によって異なります。

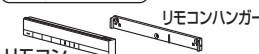
リモコン部品

※リモコンはいずれかが同梱されています。

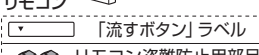
リモコンハンガー (スティックリモコン)



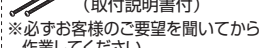
リモコン



リモコンハンガー

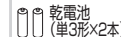


「流すボタン」ラベル

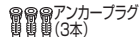


リモコン盗難防止用部品 (取付説明書付)

※必ずお客様のご要望を聞いてから、作業してください。



乾電池 (単3形2本)



ねじ (3本)



アンカープラグ (3本)

止水栓 (フィルター付)



※必ず同梱の止水栓を
取り付けてください。

取付ボルト組品



取付ボルト (4本)

ナット(固定用) (4個)

ロータンク
パッキン



印刷物



試運転 (各項目を確認後、□に✓してください)

3 機能の確認

- 便器洗浄時にウォシュレット本体底面から水漏れなどの異常がないかを確認しましたか
- 自治体による洗浄水量の規制に合った水量設定を行いましたか

□ 水たまり面が低下していませんか

大洗浄をしたあと、水たまり面の状態を確認してください。
※「自治体によって洗浄水量の規制がある場合」の設定をしている場合は、この設定は不要です。

➡ 詳しくは、
表紙 **施工業者様へ**
「確認②」参照

設定変更は不要です。

正常な水たまり面



この面まで水がたまっている

設定変更を行ってください。

水たまり面が低い



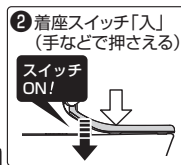
この面まで水がたまっていない

設定変更のしかた
下記「水たまり面が低下した場合の変更方法」をご確認ください。

- ノズルから温水が出ますか
(温水タンクが空のときは、吐水するまで約1分、温水になるまで約10分かかります。)

- 4 「おしり」ボタンを押す
- 5 「止」ボタンを押す

- 1 水でぬらしたやわらかい布 (傷つきを防ぐため)



- リモコンで便ふたがきちんと開きますか (オートふたの開閉付のみ) ※3回続けて開いた位置を記憶します。

便ふたが途中で止まるようになった場合

- 1 障害物を取り除く
- 2 電源プラグをはずし、5秒後に差し込む

- 3 リモコンの「便ふた開閉」ボタンを押す

洗浄水量の切り替え (自治体によって洗浄水量の規制がある場合)

●大洗浄4.8L、小洗浄3.6L (eco小洗浄3.4L)仕様を下記水量に変更することができます。

シンプルリモコンの場合

大洗浄 6L、小洗浄 5L (eco小洗浄 4L) にするとき

- 1 止 を10秒以上押す

●リモコンのランプが全点滅します。

- 2 水勢 + と 温水 を同時に押す

- 2 ノズルうしろ 入切 と 温水 を同時に押す

「ピッ」という電子音が鳴ります。

- 3 止 を押す*1

スティックリモコンの場合

大洗浄 6L、小洗浄 5L (eco小洗浄 4L) にするとき

リモコン裏面のボタンで操作します。

- 1 止 を10秒以上押す
- 「施工者モード」画面が表示されます。
- 2 上下で「便器洗浄水量切替」を選び 右を押す

- 3 上下で「便器洗浄水量切替②」を選び 右を押す

大洗浄 8L、小洗浄 6L (eco小洗浄 5L) にするとき

- 3 上下で「便器洗浄水量切替③」を選び 右を押す

- 3 上下で「便器洗浄水量切替③」を選び 右を押す

「ピッ」という電子音が鳴ります。

- 4 止 を押す*1

(元の仕様に戻す場合は同じ操作を行い、③で「ピッ」という電子音が鳴れば設定完了です。)

(元の仕様に戻す場合は同じ操作を行い、④で「ピッ」という電子音が鳴れば設定完了です。)

※1 変更した場合、便器洗浄してから約1分後に便器水たまり面の高さを戻すために水を補給します。

水たまり面が低下した場合の変更方法

●大洗浄4.8L、小洗浄3.6L (eco小洗浄3.4L)の洗浄水量は変わりません。

シンプルリモコンの場合

- 1 止 を10秒以上押す

●リモコンのランプが全点滅します。

- 2 水勢 - と 温水 を同時に押す

「ピッ」という電子音が鳴ります。

- 3 止 を押す*1

(元の仕様に戻す場合は同じ操作を行い、②で「ピッ」という電子音が鳴れば設定完了です。)

スティックリモコンの場合

リモコン裏面のボタンで操作します。

- 1 止 を10秒以上押す

●「施工者モード」画面が表示されます。

- 2 上下で「便器洗浄水量切替」を選び 右を押す

- 3 上下で「便器洗浄水量切替①」を選び 右を押す

- 4 止 を押す*1

(元の仕様に戻す場合は同じ操作を行い、③で「ピッ」という電子音が鳴れば設定完了です。)